

## 2005年7月アルゼンチンの経済情勢

2005年8月作成  
在アルゼンチン大使館

### 1. 概要

6月の消費者物価指数が予想を上回る上昇となったことから、価格抑制合意の締結などにより物価上昇の抑制を図る動きが活発化した。7月の消費者物価指数は前月比1.0%増となり、1～7月の累計では7.2%増となった。また、7月末のマネタリーベースは第3四半期の目標値の上限を上回った。

IMFとの新規プログラムの交渉が開始された一方、8月に多額の債務の支払期限が到来することから、政府は相次いで国債発行のための入札を行い、市場からの資金調達を図った。

5月の経済動向指数は先月に続き予想を上回る結果となった。6月の消費及び工業生産は冴えなかったが、建設活動は引き続き好調だった。6月の貿易は、輸出が引き続き好調だった一方、輸入が大幅に増加した結果、貿易黒字は前年同月比で23.7%減の692百万ドルに留まり、2001年10月以来の低さとなった。

6月の財政は、税収が引き続き好調だった一方、歳出が大幅に増加した結果、プライマリー財政収支は、前年とほぼ同じ18億ペソの黒字となった。

### 2. 経済の主な動き

#### (1) 賃金等の引上げを巡る動き

(イ) 4日、政府は、月額600ペソ未満の年金受給者を対象に、今後12ヶ月間、毎月30ペソの特別手当を支給することを決めた。対象者は百万人超に上る見込み。年間3.6億ペソの支出となるが、PAMI（退職年金者社会サービス機構）の持つ7億ペソの貯蓄から支払われる。

(ロ) 7日、政府は、軍人を含む公務員約16.8万人の賃金を引上げることを発表した。平均20%の賃金引上げとなり、年間約8.8億ペソの歳出増となる見込み。

(ハ) 28日、金属工業労組と製鉄各社は賃金引上げで合意に至った。現在の基本給764ペソが来年1月までに1172ペソまで段階的に引き上げられるが、150ペソの特別手当を賃金に組み込むため、実質20%の引上げとなる。対象者は約1万5千人に上る見込み。

#### (2) 物価上昇を巡る動き

(イ) 6日に発表された6月の消費者物価指数が、予想を上回る前月比0.9%の上昇となったことから、価格抑制合意の締結などにより物価上昇の抑制を図る動きが活発化した。

(ロ) 12日、経済省は、インフレを回避するため、賃上げ合意についてよく監視していく

と表明した。

(ハ) 中銀は、20日に公表したインフレに関する四半期報告書の中で、5～8%という今年のインフレ・ターゲットを達成できる可能性は少なくなったと認めた。

(二) 22日、政府は、乳製品に係る輸出税率を現行の5%から、牛乳については15%、チーズについては10%に引き上げることを決めた。期間は原則180日間。乳製品については、3月22日から150日間の価格抑制合意が締結されていたが、同業界が同合意の遵守は難しいと主張したため再交渉が行われていた。しかし、交渉は難航し、同業界が価格の引上げに踏み切ったことから、政府は今回の措置を決め、輸出を抑制して国内市場への供給を増やすことで価格の抑制を図ることにした。

25日、政府は、鶏肉製造業者と価格抑制合意を再び締結した。3月に締結され6月に失効した前回の合意と同様、キロ当たりの卸売価格を2.70ペソに付加価値税を加えた額に抑える。期間は90日間。小売価格はキロ当たり4ペソ以下に抑えられると見られている。

26日、ラバーニャ経済相は、主要スーパーチェーンの代表者に対し、価格引上げを控えるよう要請した。

牛肉・小麦粉・パン等についても価格抑制合意に向けた交渉が行われている模様である。

### (3) IMFとの関係

13日、IMF理事会の非公式会合が開催され、アルゼンチンに対する新規プログラムの交渉が開始されることになった。

これを受け、20日から3日間、ニールセン金融長官がワシントンを訪れ、IMFスタッフと新規プログラムについての第1回目の交渉を行った。今回の交渉は今後の交渉の論点と日程を定めることが主目的であったと見られ、具体的な交渉は今後行われることになると見られている。

### (4) 新規国債の発行

(イ) 8月に26億ドル超の債務の支払期限が到来することなどから、政府は、市場からの資金調達を図るため、相次いで国債発行のための入札を行った。

(ロ) 7日及び11日に、それぞれ10億ペソのBODEN2014債発行のための入札が行われた。デフォルト以降では、今年5月に行われた10億ペソのBODEN2014債発行に続く、市場からの資金調達となった。

外資系銀行を中心に多数の応札があり、応札倍率は、7日が8.7倍、11日が5.1倍となり、5月の2.2倍を大きく上回った。また、実質年率利回りは、7日が「5.51%+CER（物価指数、入札時の市場予測では10%程度）」、11日が「5.20%+CER」となり、5月の「6.51%+CER」に比べ、発行条件は改善した。

この背景には、アルゼンチン経済の好調などからアルゼンチンへの投資意欲が高まっていることに加え、新規発行国債への投資は、先月導入された流入資金の30%の預託義務規

制の対象外であること、6日に発表された6月の消費者物価指数が予想を上回ったため、物価連動型国債であるBODEN2014債の人気が高まったことなどがあると見られている。

(ハ) 18日には、5億ドルのBODEN2012債発行のための入札が行われた。デフォルト以降初めてとなる外貨建てでの市場からの資金調達となった。

外資系銀行を中心に発行予定額の約3倍の応札があったが、政府は実質年率利回りが8%を超える応札には応じなかったため、実質利回り7.99%で約4.42億ドル分が発行されることになった。

(二) 25日、経済省は、経済発展を害するような金利を認めないためとして、今後は物価連動型のペソ建て国債は発行せず、ドル建てで国債を発行すると表明した。物価連動型のペソ建て国債を発行すると、有利な投資先を求めて海外から投資資金が流入し、ペソ高を阻止するため中銀がペソ売りの市場介入を行う結果、物価上昇圧力が高まり、国の債務支払いが増えるという悪循環に陥りかねないためと見られている。ただし、今年の資金計画における物価連動型のペソ建て国債BODEN2014債の30億ペソの発行枠は既に使い切っており、今年に関してはドル建てのBODEN2012債の発行枠が約5億ドル残っているのみである。

同日以降、中銀も物価連動型の債券の発行を控えているが、期間の短い債券での調達割合が増えている。

### 3. 経済指標の動向

#### (1) 経済活動全般

5月の経済動向指数（INDEC発表）は、前年同期比で10.5%増、前月比で0.6%増となり、先月に続き予想を上回る結果となった。生産・消費とも比較的好調だったことに加え、前年同期がエネルギー不足などにより不調であったこと、及び大豆・小麦・トウモロコシなどの収穫が好調だった影響もあるものと見られている。

#### (2) 消費

(イ) 6月のショッピングセンター及びスーパーマーケット売上高（INDEC発表）は、前年同期比でそれぞれ10.5%増、7.8%増、前月比ではそれぞれ0.1%減、1.9%減となり、復調を示した前月に比べ冴えなかった。物価上昇率が高かったことが影響したと見られている。

(ロ) 自動車協会（ADEFA）が発表した7月の自動車販売台数は33,170台となり、前年同月比で22.1%増、前月比では4.0%減に留まったが、冬期休暇の季節的要因によるものと見られている。

#### (3) 工業生産・建設活動

(イ) 6月の工業生産指数（INDEC発表）は、前年同月比で6.4%増、前月比では0.5%減となり、好調だった前月に比べ冴えなかった。自動車は好調だったものの、アルミ・プ

ラスチック・化学などが不調だった。エネルギー不足が影響したと見られている。

(ロ) 6月の建設活動指数(INDEC発表)は、前年同月比で12.8%増、前月比で1.7%増となった。4月以降の好調を維持し、史上最高だった1998年以来的水準となった。

(ハ) 自動車協会が発表した7月の自動車生産台数は27,713台となり、前年同月比で30.7%増、前月比で4.3%増と好調だった。輸出が、前年同期比で28.8%増、前期比で27.1%増の16,753台と好調だったことが大きかった。

#### (4) 物価・雇用

7月の消費者物価指数(INDEC発表)は、前月比で1.0%上昇した。冬期休暇の季節要因により娯楽費が前月比で3.9%上昇したほか、飲食料品が同1.2%、住居・生活費が同1.8%上昇した一方、暖冬により衣料品は同2.8%下落した。6月の結果を受けて一時予想されていたよりは低い値に留まったものの、1~7月の消費者物価指数は累計で7.2%の上昇となった。

また、卸売物価指数は前月比1.3%の上昇となった。農畜産物及び燃料などの一次産品が前月比で4.1%増上昇したことが大きかった。

#### (5) 金融

6月の消費者物価指数が予想を上回る上昇となり、物価連動型国債に対する海外からの投資資金の流入が増えたことなどから、中銀資金及び国債発行に伴う国庫資金などによるドル買いにもかかわらず、若干ペソ高となった。7月末の外貨準備高は250億ドルを超えた。

一方、7月末のマネタリーベースは543.92億ペソとなり、第3四半期の目標値である上限539.80億ペソ、下限498.99億ペソの上限を上回っている。

また、JPモルガン社発表のカントリーリスク指数であるEMBI+は7月末時点で413ポイントとなり、ブラジルとほぼ同じ水準となった。

#### (6) 財政

(イ) 経済省が発表した6月のプライマリー財政収支は、前年同月に比べ、歳入が17%増加する一方、歳出が24%増加した結果、前年同月比で0.2%増となる約18億ペソの黒字となった。この結果、今年1月から6月までのプライマリー財政黒字の合計額は約116億ペソとなり、今年の黒字目標額である145億ペソの80%を超えたことになる。

(ロ) 経済省が発表した7月の税収は、前年同月比で15.0%増加し、10,011百万ペソとなった。法人及び個人に係る所得税収が前年同月比27.0%増の2,081百万ペソ、付加価値税収が同6.9%増の3,014百万ペソ、輸出税収が同14.1%増の1,130百万ペソとなった。

#### (7) 貿易

6月の貿易は、輸出が前年同月比15.9%増の3,416百万ドル、輸入が同33.6%増の2,724百万ドルとなり、輸入額は1998年8月以来の高さとなった。この結果、貿易黒字は同23.7%減の692百万ドルとなり、2001年10月以来の低さとなった。

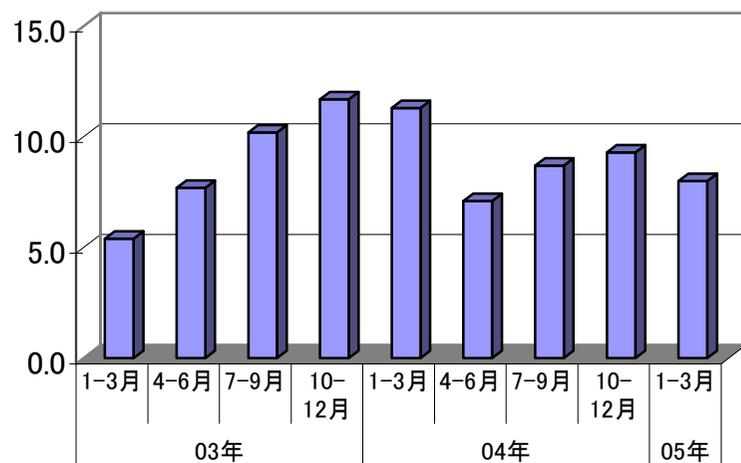
輸出の増加は、中国への油糧種子の輸出が増加したことなどによる。輸入の増加は、携帯電話機、航空機、コンピュータ、商用車などの資本財の輸入が同84%増加したなどによる。

# (1) 経済活動全般

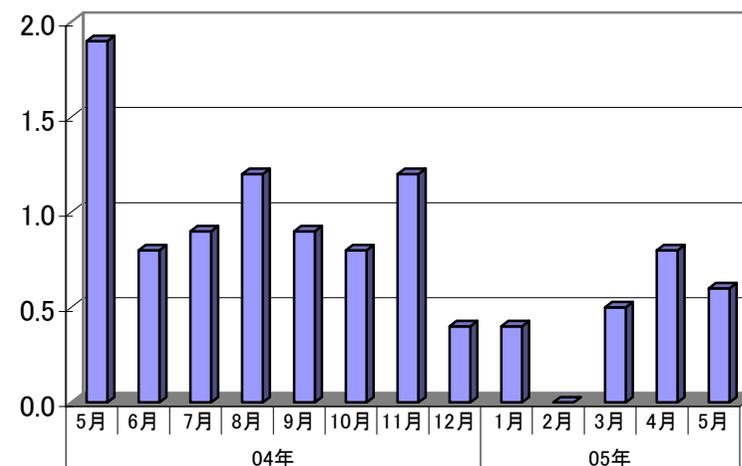
	名目GDP 百万ペソ	実質GDP成長率		民間消費	政府消費	固定投資	輸出	輸入
		前期比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %
02年	312.580		▲ 10.9	▲ 14.4	▲ 5.1	▲ 36.4	3.1	▲ 50.1
03年	375.909		8.8	8.2	1.5	38.2	6.0	37.6
04年	447.643		9.0	9.5	2.7	34.4	8.1	40.1
03年 1-3月期		3.0	5.4	3.2	▲ 0.2	21.7	5.1	15.0
4-6月期		2.2	7.7	7.0	3.7	33.1	7.9	36.2
7-9月期		3.4	10.2	10.4	1.9	44.9	5.4	46.2
10-12月期		3.0	11.7	11.9	0.3	48.9	5.5	51.7
04年 1-3月期		2.0	11.3	11.7	0.8	50.3	7.7	55.8
4-6月期		1.3	7.1	8.3	▲ 0.8	36.8	▲ 0.2	42.5
7-9月期		3.0	8.7	8.9	4.1	33.6	9.2	38.2
10-12月期		2.6	9.3	9.4	6.5	23.6	16.5	28.9
05年 1-3月期		0.5	8.0	8.0	4.1	13.9	18.8	16.2

	経済活動指数	
	前期比 %	前年比 %
04年 5月	1.9	6.0
6月	0.8	9.0
7月	0.9	7.4
8月	1.2	10.2
9月	0.9	8.7
10月	0.8	7.4
11月	1.2	10.8
12月	0.4	9.7
05年 1月	0.4	8.7
2月	0.0	8.2
3月	0.5	7.2
4月	0.8	10.1
5月	0.6	10.5

実質GDP成長率(前年同期比)の推移



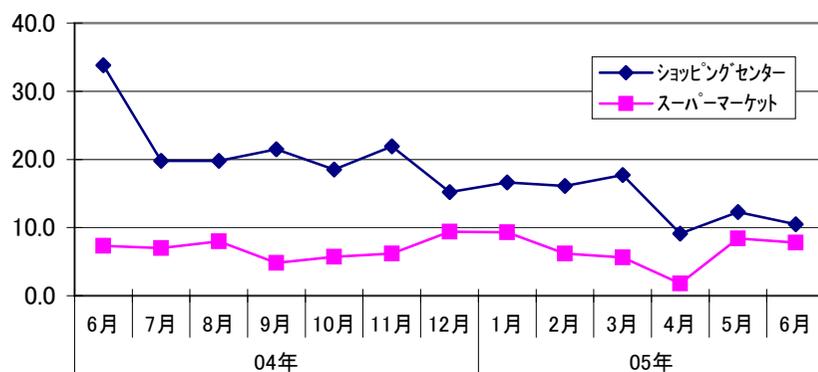
経済活動指数(前月比)の推移



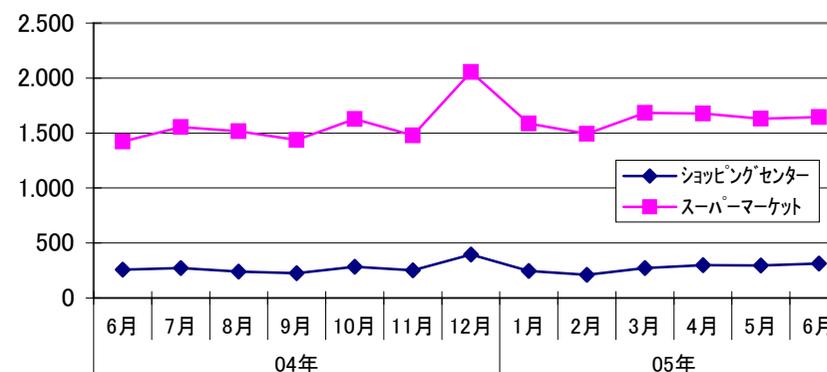
## (2)消費

	ショッピングセンター売上高				スーパーマーケット売上高				自動車販売台数	
	名目		実質		名目		実質		前期比 %	前年比 %
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %		
02年		5.9				11.8				▲ 53.4
03年		39.8				9.6				89.0
04年		33.5				10.3				100.4
04年 6月	3.9	39.8	1.6	33.8	▲ 2.6	8.3	▲ 1.3	7.3	▲ 0.5	115.8
7月	6.6	33.8	▲ 4.8	19.8	9.2	14.2	0.9	7.0	▲ 2.2	89.0
8月	▲ 11.7	21.3	3.6	19.8	▲ 2.4	6.6	1.7	8.0	3.6	89.2
9月	▲ 6.3	34.6	3.5	21.5	▲ 5.3	12.3	▲ 1.4	4.8	▲ 3.8	44.5
10月	25.2	38.0	▲ 1.1	18.5	13.3	16.5	1.8	5.7	▲ 3.0	54.4
11月	▲ 10.8	24.5	5.3	21.9	▲ 9.3	5.3	▲ 0.1	6.2	1.6	49.6
12月	56.9	30.3	▲ 1.6	15.2	39.1	15.6	4.0	9.4	6.3	52.5
05年 1月	▲ 38.0	34.7	3.3	16.6	▲ 22.8	14.4	▲ 0.5	9.3	11.9	44.0
2月	▲ 14.4	19.0	▲ 2.0	16.1	▲ 5.9	6.9	▲ 0.4	6.2	▲ 14.7	33.8
3月	29.1	31.6	1.9	17.7	12.8	16.1	0.2	5.6	28.9	40.8
4月	10.1	28.2	▲ 1.0	9.1	▲ 0.4	14.3	▲ 2.0	1.8	▲ 3.4	35.7
5月	▲ 0.7	20.3	3.4	12.3	▲ 2.8	11.6	5.4	8.4	▲ 0.4	21.2
6月	5.6	22.3	▲ 0.1	10.5	1.0	15.7	▲ 1.9	7.8	3.6	26.1
7月									▲ 4.0	22.1

消費動向(前年同月比)



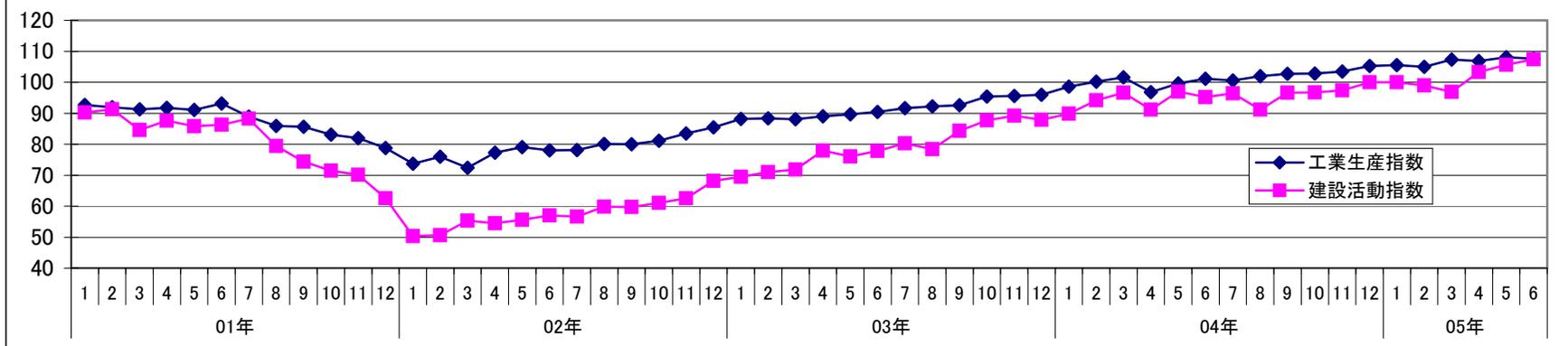
消費動向(売上高実数・百万円)



### (3) 工業生産・建設活動

	工業生産指数							建設活動指数		自動車生産台数		
	前期比 %	前年比 %	乳製品 前年比 %	植物油 前年比 %	織物 前年比 %	石油精製 前年比 %	セメント 前年比 %	粗鋼 前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %
02年		▲ 10.6	▲ 18.5	13.8	-	▲ 3.9	▲ 27.6	6.4		▲ 28.3		▲ 32.3
03年		16.2	▲ 10.6	12.7	-	3.9	31.3	14.6		37.8		6.4
04年		10.7	21.1	▲ 1.3	-	2.2	15.6	1.2		19.9		53.5
04年 6月	1.5	11.8	23.3	2.9	10.2	▲ 1.0	29.4	▲ 3.2	▲ 1.9	22.4	4.5	66.2
7月	▲ 0.5	9.8	24.4	▲ 2.9	12.5	4.3	13.0	2.1	1.3	20.0	▲ 5.6	74.7
8月	1.4	10.6	32.5	0.7	9.6	2.0	9.5	▲ 2.4	▲ 5.4	16.3	11.2	53.5
9月	0.7	10.9	22.2	▲ 6.8	15.1	9.2	11.1	0.3	5.9	14.6	8.8	56.9
10月	0.1	7.8	18.1	▲ 6.2	11.9	8.3	3.1	5.7	0.1	10.3	▲ 0.7	52.3
11月	0.7	8.3	20.3	▲ 1.5	9.7	▲ 7.6	5.4	11.2	0.7	9.2	13.4	48.7
12月	1.7	9.7	17.3	▲ 1.9	7.2	5.3	18.3	7.9	2.7	13.8	▲ 21.0	69.3
05年 1月	0.2	7.0	12.0	▲ 6.0	0.4	▲ 5.9	20.0	5.9	0.0	11.2	▲ 5.5	79.3
2月	▲ 0.5	4.8	6.2	5.2	3.3	8.6	5.1	2.2	▲ 1.0	5.1	▲ 40.3	▲ 9.1
3月	2.2	5.6	8.2	4.1	10.8	0.1	11.6	10.9	▲ 2.1	0.3	117.1	25.9
4月	▲ 0.4	10.4	12.2	10.6	7.3	▲ 0.9	27.0	14.3	6.6	13.3	▲ 1.3	34.3
5月	1.1	8.5	7.3	8.1	12.2	▲ 3.5	26.4	14.5	2.2	8.9	▲ 3.3	24.0
6月	▲ 0.5	6.4	5.2	8.0	8.8	▲ 4.4	12.7	9.1	1.7	12.8	▲ 0.4	18.2
7月											4.3	30.7

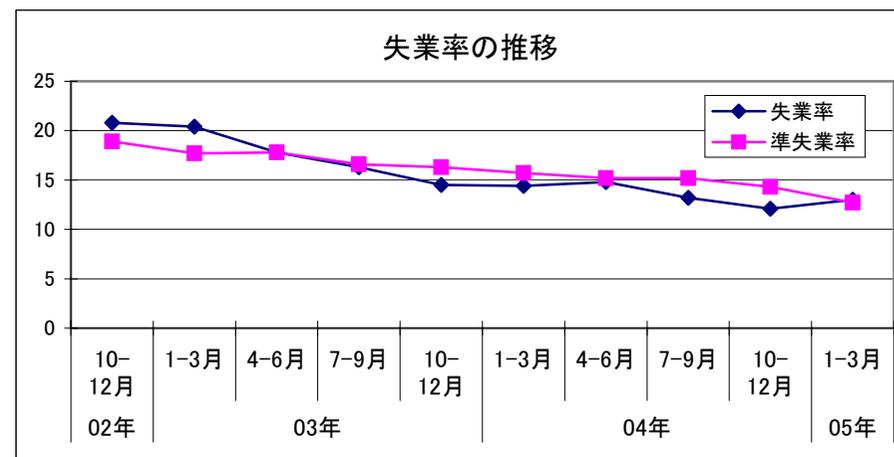
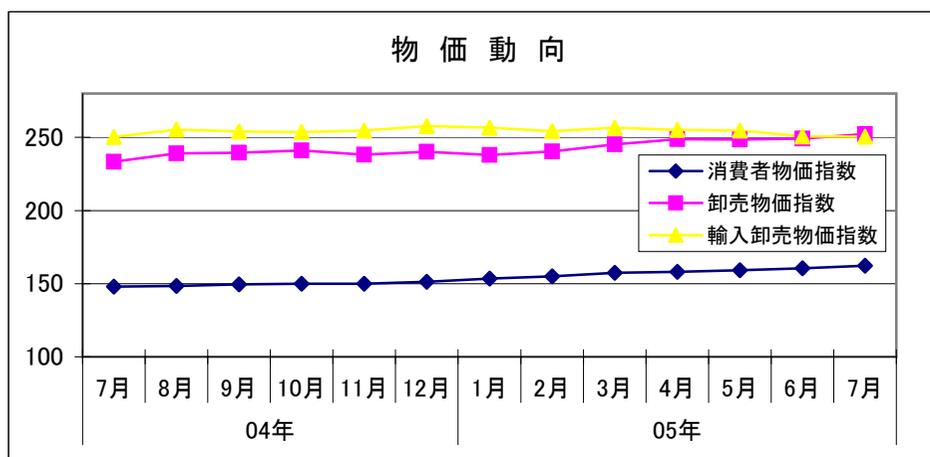
工業生産指数・建設活動指数の推移



#### (4) 物価・雇用

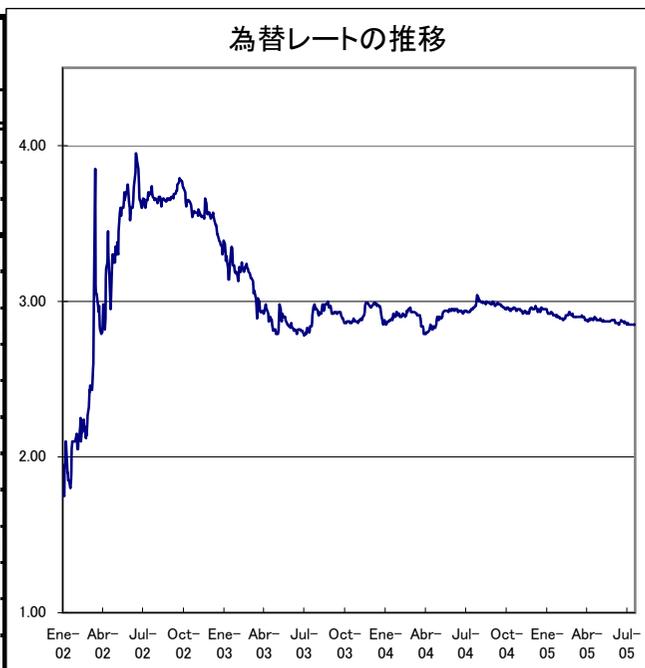
	消費者物価指数		財		サービス		卸売物価指数		輸入卸売物価指数		給与指数
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前期比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %
02年		41.0				118.0			204.5		
03年		3.7				2.0			▲ 11.4		
04年		6.1				7.9			7.1		
04年 7月	0.5	4.9	▲ 0.1	1.3	0.9	9.6	▲ 0.1	8.8	0.65		
8月	0.3	5.3	0.8	▲ 0.4	2.4	10.6	2.1	8.2	0.88		
9月	0.6	5.9	0.9	0.2	0.2	11.2	▲ 0.6	7.2	0.32		
10月	0.4	5.7	0.3	0.6	0.6	11.3	▲ 0.2	8.1	0.12		
11月	0.0	5.4	▲ 0.1	0.2	▲ 1.2	8.7	0.4	8.6	0.40		
12月	0.8	6.1	0.7	1.1	0.9	7.9	1.2	7.1	0.47		
05年 1月	1.5	7.2	0.6	3.0	▲ 1.0	7.0	▲ 0.4	7.0	3.67		
2月	1.0	8.1	1.1	0.8	1.1	6.8	▲ 0.9	5.0	2.05		
3月	1.5	9.1	2.2	0.6	2.0	8.6	0.9	5.7	0.67		
4月	0.5	8.8	0.6	0.4	1.5	9.2	▲ 0.6	6.1	1.30		
5月	0.6	8.6	0.3	1.1	▲ 0.1	7.8	▲ 0.2	3.6	1.53		
6月	0.9	9.0	0.6	1.3	0.1	7.6	▲ 0.7	1.0			
7月	1.0	9.6	0.4	1.9	1.3	8.1	▲ 0.1	0.1			

	失業率	準失業率
	%	%
02年 10-12月期	20.8	18.9
03年 1-3月期	20.4	17.7
4-6月期	17.8	17.8
7-9月期	16.3	16.6
10-12月期	14.5	16.3
04年 1-3月期	14.4	15.7
4-6月期	14.8	15.2
7-9月期	13.2	15.2
10-12月期	12.1	14.3
05年 1-3月期	13.0	12.7



## (5) 金融

	ルバル 指数	為替	外貨準備	マネター ベース	預金残高	カントリー リスク	コールレート (ペソ翌日)
		ペソ	百万ドル	百万ペソ	百万ペソ		%
02年末	524.95	3.39	10.516	29.151	67.356	6.358	6.25
03年末	1071.95	2.92	14.119	46.391	91.486	5.361	1.50
04年末	1375.37	2.95	19.645	52.477	113.414	4.703	2.31
04年 8月末	952.14	2.99	18.075	47.407	109.475	5.258	2.56
9月末	1142.50	2.97	18.223	47.534	110.641	5.440	2.56
10月末	1287.14	2.96	18.586	45.891	112.102	5.440	2.50
11月末	1213.09	2.93	18.943	48.675	112.642	5.194	2.38
12月末	1375.37	2.95	19.645	52.477	113.414	4.703	2.31
05年 1月末	1373.79	2.91	20.137	49.363	117.872	5.129	2.31
2月末	1558.62	2.91	20.792	49.664	117.859	4.853	2.31
3月末	1400.42	2.91	20.338	50.203	116.477	5.393	2.44
4月末	1348.35	2.90	20.904	49.845	122.343	6.293	2.69
5月末	1485.55	2.87	22.103	52.142	124.293	6.488	3.31
6月末	1367.41	2.87	23.052	51.424	124.711	4.62	5.44
7月末	1507.59	2.85	25.105	54.392	126.185	4.13	4.56



## (6) 財政

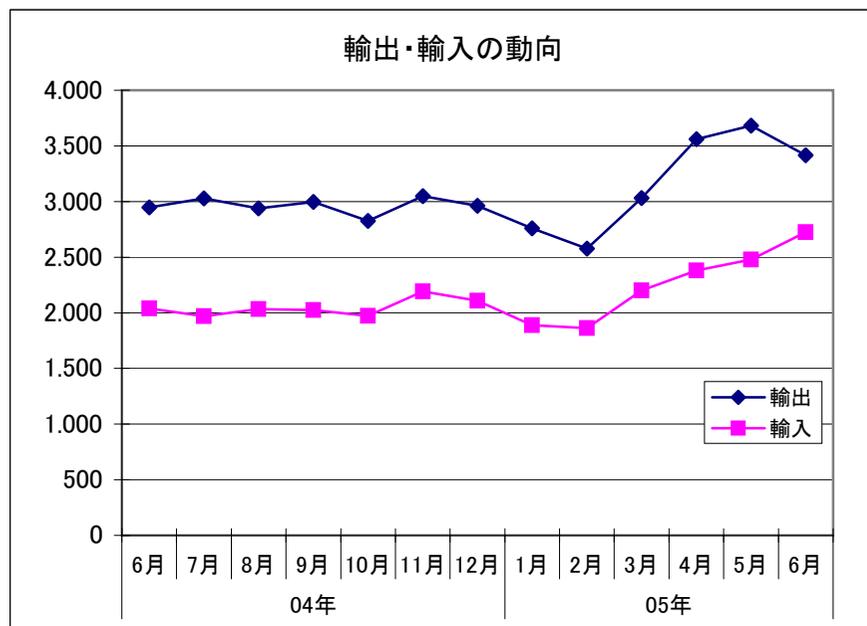
	総合収支	一次収支
	百万ペソ	百万ペソ
02年	▲ 4.549	2.260
03年	1.805	8.688
04年	11.658	17.360
04年 1-3月期	2.376	3.989
4-6月期	6.667	7.857
7-9月期	3.371	4.982
10-12月期	▲ 756	532
04年 11月	358	1.086
12月	▲ 2.377	▲ 2.063
05年 1月	1.455	1.643
2月	184	1.390
3月	891	1.235
4月	1.900	2.244
5月	649	3.307
6月	769	1804

	税収		所得税		付加価値税		輸出税	
	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %
02年	50.476	11.2	8.919	▲ 11.6	15.242	▲ 0.7	5.022	9557.7
03年	72.244	43.1	14.751	65.4	20.948	37.4	9.212	83.4
04年	98.293	36.1	22.289	51.1	30.977	47.9	10.272	11.5
04年 8月	8.470	39.9	1.738	32.6	2.867	57.5	886	50.1
9月	7.976	30.4	1.500	47.2	2.759	34.6	881	19.4
10月	8.052	28.2	1.692	54.7	2.570	33.8	894	9.0
11月	8.103	26.8	1.736	26.0	2.686	34.1	817	12.7
12月	7.993	18.4	1.084	▲ 17.3	2.662	27.9	867	21.8
05年 1月	8.803	24.0	1.729	34.9	2.970	19.3	830	29.7
2月	8.250	29.8	1.856	75.3	2.545	18.2	769	22.9
3月	8.358	26.4	1.733	66.7	2.736	18.9	970	38.5
4月	9.282	31.8	1.956	66.4	3.001	30.6	1.220	18.3
5月	12.046	▲ 2.6	3.709	▲ 31.7	3.173	28.3	1.235	14.2
6月	11.054	16.8	3.605	23.8	3.004	3.6	1.103	28.6
7月	10.012	15.0	2.081	27.0	3.014	6.9	1.130	14.1

## (7)貿易

	輸出		輸入		貿易収支
	百万ドル	前年比 %	百万ドル	前年比 %	百万ドル
02年	25.709	▲ 3.1	8.990	▲ 55.8	16.720
03年	29.566	15.0	13.833	53.9	15.732
04年	34.550	16.5	22.445	61.4	12.105
04年 6月	2.947	1.0	2.039	77.5	908
7月	3.027	6.1	1.970	55.4	1,057
8月	2.939	24.4	2.032	78.0	907
9月	2.995	25.3	2.025	52.7	970
10月	2.826	16.5	1.973	36.0	854
11月	3.048	24.4	2.193	64.5	856
12月	2.962	20.8	2.109	38.9	854
05年 1月	2.759	19.1	1.890	17.9	869
2月	2.578	8.1	1.862	37.3	716
3月	3.030	10.7	2.200	31.1	830
4月	3.559	17.1	2.379	44.1	1,180
5月	3.681	8.1	2.478	38.3	1,203
6月	3.416	15.9	2.724	33.6	692

	地域別輸出(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
02年	5.733	2.976	3.833	5.132	1.182	371
03年	5.576	3.456	4.170	5.830	2.456	343
04年	6.770	3.856	5.041	6.082	2.622	357
04年 6月	534	322	400	571	191	43
7月	576	305	414	461	332	34
8月	574	352	410	500	284	15
9月	604	346	526	465	221	25
10月	643	350	460	446	153	22
11月	684	332	537	493	146	44
12月	599	370	490	519	140	7
05年 1月	539	301	411	453	70	24
2月	523	291	431	480	115	20
3月	547	343	418	537	142	9
4月	681	383	491	584	414	31
5月	636	356	433	617	627	15
6月	623	332	421	618	481	29



	地域別輸入(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
01年	5.910	506	4.420	4.599	1.066	767
02年	2.896	177	2.027	2.029	342	314
03年	5.167	290	2.584	2.710	742	395
04年	8.211	404	4.320	4.199	1.401	612
04年 6月	753	36	366	351	113	55
7月	754	28	347	342	129	61
8月	770	34	380	361	137	56
9月	742	32	436	335	151	48
10月	743	38	370	327	158	53
11月	770	41	411	438	178	58
12月	734	37	419	431	156	55
05年 1月	707	44	326	358	152	56
2月	755	36	315	336	126	48
3月	887	46	381	377	144	66
4月	901	40	438	444	153	56
5月	982	41	445	416	151	68
6月	990	52	559	460	167	52